

立てゝゐる。

かゝる異常に緊張せる情勢の下に於て、特殊部落民大衆は如何なる状態にあるか。

二、特殊部落民の本質及びその状態

(一) 日本資本主義の特殊犠牲性と封建的要素の残存

日本の資本主義はその發展の全時代を通じて封建的残存物を掃蕩せず、かゝつてそれを自己の發展の道具として全面的に利用した。日本の資本主義は專横的、警察的國家權力の保護の下に封建的残存物を土台として成長して來た。それ故に今日著しく高度に進んだ日本の獨占資本は「未だに則資本主義的諸關係の遺物を網によつて絡まれてゐる」のであるかゝる日本資本主義の特徴は「封建制の美言に資本主義要素と獨占資本主義の著しく進んだ發展との結合である」ところの日本の支配體制の特殊性」を條件づけてゐる。

る。封建的寄生地主階級及びオムジヨウジは依拠し、それとの緊密なアロンクを結んでゐるところの軍事的、警察的絕對主義支配は日本國家機構の中樞をなしてあり、一切の反動勢力及び一切の封建的殘存物の權力を主柱となつてゐる。

(二) 身分關係の殘存と特殊部落民の存在

日本に於てはそれ故に、すべての封建的諸關係は決定的に粉砕されず今日猶ほ廣汎に残されてゐる。封建的身分關係もそのうちの一である。今日の社會に於ける封建的身分の殘存物としては××、××、華族、士族（士族は事實上解消してゐる）等の上層身分及びその對しと物としての下層身分たる特殊部落民がある。これらの封建的上層身分は、アベビヨウテ主國家の法權によつて今日の社會に於ても政治的經濟權を握られてゐり、同時に經濟的には資本家、地